

すまいるん vol.67

社会福祉法人 済生会 済生会熊本福祉センター	
就労継続支援A型・B型 済生会かがやき	幼保連携型 認定こども園 済生会しらふじ子ども園 児童発達支援センター 済生会なでしこ園
就労継続支援B型 生活介護 済生会ほほえみ	済生会グループホーム事業所 済生会熊本福祉相談支援センター
就労継続支援A型・B型 済生会ウイズ	熊本市障がい者相談支援センターさいせい 熊本県地域生活定着支援センター

こんにちは!!済生会熊本福祉センターです。
 私達の福祉センターは、認定こども園、児童発達支援センター、地域生活定着支援センター、障がい福祉サービス事業所で構成されています。
 園児・利用者・従業員・職員総勢約620名が毎日『すまいるん』で頑張っています!!

済生会熊本福祉センターの理念及び基本方針

理念 一人ひとりを尊重し、共に生きる社会の実現をめざします。

基本方針

- ・ライフステージに応じた自立を支援します。
- ・専門性と施設機能を活かし、地域社会に貢献します。
- ・利用者主体の福祉を実践します。

秋のレクリエーション特集

済生会かがやき
雄大な阿蘇を満喫！トロッコ列車～



10月15日(土)はかがやきの秋のレクリエーションでした。
 秋晴れの中、大型バスに乗って利用者31名、職員7名総勢38名で阿蘇方面に行ってきました。久しぶりの大型バスに乗っての遠出でした。参加者全員が初めてのトロッコ列車に乗って高森駅まで行き、ワンピースのフランクの銅像の前で集合写真を撮り、昼食会場へ移動。昼食も皆さん完食されており食欲の秋を感じることができました。
 帰りは大津道の駅で、たくさんの商品がある中、家族や自分用にとお土産を購入して満足な表情でした。
 帰りのバスの中は疲れからか寝ている人も多く、雄大な阿蘇をめぐり、思いっきり満喫した一日になりました。
 大型バスの運転手さんのおかげで事故やケガもなく無事に終了。来年はどこに行けるのかな?楽しみです。



済生会ウイズ・A型
阿蘇ファームランドに行ってきました!



10月15日(土)にA型秋のレクリエーションで「阿蘇ファームランド」に行ってきました!一時期は天気心配されましたが…当日は見事に晴天!気持ちの良い秋晴れの中、秋のレクリエーションを実施することが出来ました!
 阿蘇ファームランドでは「ふれあい動物王国」「元気の森」で動物のエサやりや運動を行ない、「大阿蘇レストラン(バイキング)」で食事を楽しみました。コロナ禍でなかなか遠出活動が出来ない日々が続いていた為、皆さん当日は思いっきり身体を動かして久しぶりの外食を楽しまれていました。
 今後もまた楽しいレクリエーションを実施していきたいと思います!

済生会ウイズ・B型
たくさんの熊に癒されました!



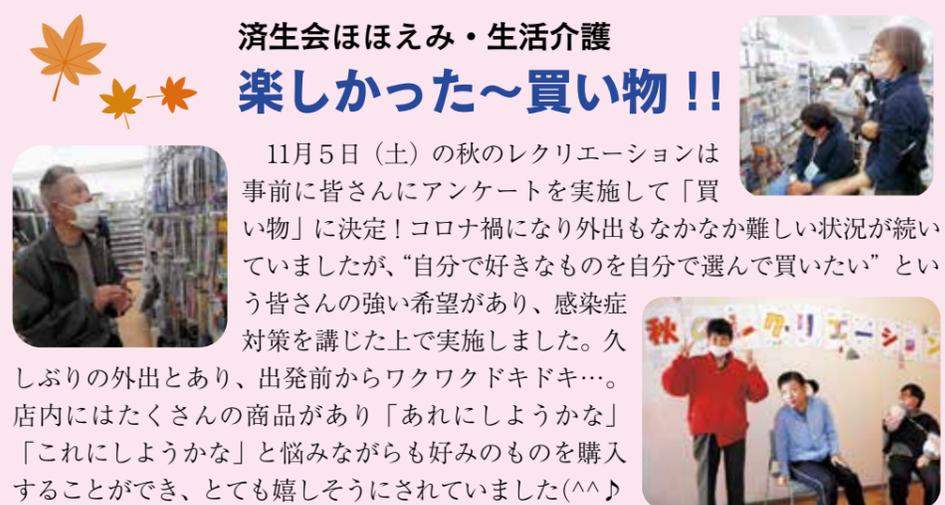
10月8日(土)にB型秋のレクリエーションで「阿蘇カドリー・ドミニオン」に行ってきました!
 カドリー・ドミニオンといえば、クマやチンパンジーの「パンくん」が有名ですが、今回の秋のレクリエーションでもしっかり会う事ができました!実際にクマやパンくんを目の前にすると皆さん、「クマだ!大きい!」「パンくん眠ってる!」等の感想を話され、大いに盛り上がりました。
 また、動物と触れ合えるブースもあり、小動物との触れ合いを楽しみました!天気にも恵まれ充実した秋のレクリエーションとなりました。

済生会ほほえみ・B型
阿蘇カドリー・ドミニオンへ!



11月12日(土)、秋のレクリエーションとして阿蘇カドリー・ドミニオンへ行ってきました!天気にも恵まれ、紅葉真っ盛りの中でまさに『秋』を感じられる時間でした。子豚のレースを見たり、ヤギに餌をあげたり、動物たちと楽しく触れ合いました。我先にと餌を狙ってくるヤギには少々戸惑い気味でした(笑) 帰り際にはみんなでお土産コーナーに行き、お菓子を買ったり、かわいいぬいぐるみを買ったりして笑顔溢れる秋のレクリエーションとなりました(^^)

済生会ほほえみ・生活介護
楽しかった～買い物!!



11月5日(土)の秋のレクリエーションは事前に皆さんにアンケートを実施して「買い物」に決定!コロナ禍になり外出もなかなか難しい状況が続いていましたが、“自分で好きなものを自分で選んで買いたい”という皆さんの強い希望があり、感染症対策を講じた上で実施しました。久しぶりの外出とあり、出発前からワクワクドキドキ…。店内にはたくさんの商品があり「あれにしようかな」「これにしようかな」と悩みながらも好みのものを買えることができ、とても嬉しそうにされていました(^^)

済生会しらふじ子ども園
秋の遠足



10月14日(金)に、以上児3クラスで運動公園に遠足に行きました!
 運動公園までは、約1時間ほどの道のりですが、バスの中でのレクリエーションを楽しんだり、行きかう車や周りの景色を見たりしているうちにあっという間に到着です。
 運動公園では、大きなすべり台などのいろいろな遊具や岩場をジャンプしながら身体を使って遊んだり、落ち葉を集めてパラパラと飛ばしたり、どんぐりを拾って、秋ならではの自然にも触れながら思いっきり楽しみました。
 たくさん遊んで、お腹が空いた子どもたちは、お母さんが準備してくれた、お弁当を大きな口を開けて美味しそうにはおぼっていましたよ。
 15時のおやつは園に帰ってから。今日のおやつは、みんながお家から持ってきた「お菓子」です!「私、コレ持ってきたよ!」など見せ合いながら、おやつ時間も楽しそうでした。

済生会なでしこ園
**なでしこ園
 オータムパーティー 2022**

プリンセスにアメリカンヒーロー、かぼちゃ、恐竜…
 続々とやってくる素敵な衣装をまとった子どもたち！10月
 22日（土）のオータムパーティーでは、年々パワーアップし
 ていく子どもたちの仮装に負けないよう職員もクラス毎に
 テーマを決めて仮装をしていましたよ。また初の試みとし
 て、自由参加型のイベントを実施！ファッションショーで
 自慢の仮装・お気に入りの洋服を紹介したり、早飲み・
 早食い大会でお菓子とジュースを満喫したりと大盛り上が
 りでした。



済生会しらふじ子ども園
第19回 たのしい運動会！

10月8日（土）に、3年ぶりに全園児そろっての運動会を雁回館で行いました。0歳
 児クラスは「はいはい・よちよち歩き競争」、1歳児・2歳児クラスは、「親子技巧走」に
 参加しました。初めての場所やたくさんの人にびっくりして、泣いてしまうお友だちもい
 ましたが、お父さん・お母さんと一緒に楽しむ姿も見られました。3歳児クラスからは、
 お家の人とは離れて競技に参加
 します。3歳児は初めてコー
 ナーを使って走る「かけっこ」
 がありましたが、上手にコー
 ナーを走ることができました。
 4歳児は、「遊戯」や「大玉転
 がし」を元気に披露してくれま
 した。5歳児は子ども園最後の
 運動会です！「和太鼓」や「組
 体操」など周りを見ながらお友
 だちと息を合わせながら演技す
 る姿に成長を感じました。

保護者の皆さまと共に、子ど
 もたちみんなの成長を感じるこ
 とが出来て、本当に嬉しかった
 です！



**熊本県地域生活定着促進事業関係機関担当者連絡会議の
 開催について**

地域生活定着支援センター

熊本県地域生活定着支援センターでは、11月7日（月）連絡会議を開催いたしました。コロナ
 禍の影響もあり、3年ぶりの開催となりましたが、21機関の方々にご出席いただきました。
 今年度は特別講師としてまつお不動産の代表取締役 松尾実氏をお招きし、「居住支援法人」につ
 いて講演していただきました。まつお不動産には日頃より当センターの支援業務にもお力添えいた
 だいておりますが、改めて松尾氏の講演をお聴きし、「居住支援」のあり方について考えさせられる
 良いきっかけとなりました。
 これからも様々な関係機関の方たちと協力しながら刑余者支援に携わっていきたいと思います。



新！送迎車
 済生会ほほえみ

10月11日（火）、ほほえみに新しい送迎車両がやってきました。納車後、川尻神宮へ安全祈願に行ってきました。厳
 かな気持ちで車両の安全を神様にお祈りしてきました。無事
 故・無違反、安全運転を心がけて日々乗車していきたいと思
 います。購入につきましては、ひまわり家族会で送迎を利用
 されているご家族の皆様より賜りましたご寄付を活用させて
 頂きました。心より厚く御礼申し上げます。



**ステップアップ研修会を
 開催しました**
 総務室



10月22日（土）、ステップアップ研修を行いました。作業指導員、世話人等28名
 の方を対象に講義とグループワークをしました。
 最初に宮川所長より済生会や熊本県支部について、熊本福祉センターの現状や今後の
 展望についてお話し頂きました。その後木下所長補佐より権利擁護について、入江管理
 者よりコンプライアンスについての講義をして頂きました。
 講義後のグループワークでは、日頃利
 用者さんと関わるなかでの悩みなどにつ
 いてたくさん話して頂きました。
 参加者からは「済生会の成り立ちや今
 後のことが聞けて良かった」「日頃話せな
 い方と話せて良かった」といった意見が
 多くあり、有意義な研修になりました。

発行所
済生会熊本福祉センター
 発行責任者 宮川 栄助
 編集 広報委員会
 熊本市南区内田町3560-1
 TEL 096-223-3330
 FAX 096-223-3429
<https://www.sk-fukushi.jp/>

